

37.77±3.10g (n=4)であった。

2. 脾臓重量測定結果

出生後4週目のコーンオイル投与コントロール群の脾臓重量は、オス 204.8±14.7mg (n=4)、メス 184.7±55.6mg(n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の脾臓重量は、オス 181.8±27.9mg (n=3)、メス 176.2±79.5mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の脾臓重量は、オス 173.8±23.7mg (n=3)、メス 170.5±19.9mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の脾臓重量は、オス 177.3±29.6mg (n=3)、メス 148.9±1.2mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の脾臓重量は、オス 194.7±51.5mg (n=3)、メス 148.5±10.6mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の脾臓重量は、オス 148.6±6.07mg (n=4)、メス 150.7±27.3mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 217.9±11.0mg (n=3)、メス 180.7±20.2mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 152.7±8.00mg (n=3)、メス 148.5±10.48mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 146.0±12.8mg (n=3)、メス 51.9±0.6mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス

89.5±3.5mg (n=3)、メス 134.7±31.4mg (n=3)、ビスフェノールA投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 24.89±0.81mg (n=3)、メス 22.49±0.45mg (n=3)、ビスフェノールA投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 255.8±12.3mg (n=3)、メス 230.1±38.3mg (n=3)であった。

出生後8週目のコーンオイル投与コントロール群の脾臓重量は、オス 163.8±10.31mg (n=4)、メス 147.4±10.1mg(n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の脾臓重量は、オス 137.7±15.3mg (n=3)、メス 154.0±2.2mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の脾臓重量は、オス 136.7±12.3mg (n=3)、メス 159.4±1.1mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の脾臓重量は、オス 201.2±27.7mg (n=3)、メス 163.0±19.7mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の脾臓重量は、オス 165.8±29.6mg (n=3)、メス 130.8±0.4mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の脾臓重量は、オス 140.0±6.1mg (n=4)、メス 143.8±8.8mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 143.0±9.6mg (n=3)、メス 214.2±10.6mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 183.8±52.3mg (n=3)、メス 166.5±5.5mg (n=3)、フタル酸ジシク

37.77±3.10g (n=4)であった。

2. 脾臓重量測定結果

出生後4週目のコーンオイル投与コントロール群の脾臓重量は、オス 204.8±14.7mg (n=4)、メス 184.7±55.6mg(n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の脾臓重量は、オス 181.8±27.9mg (n=3)、メス 176.2±79.5mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の脾臓重量は、オス 173.8±23.7mg (n=3)、メス 170.5±19.9mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の脾臓重量は、オス 177.3±29.6mg (n=3)、メス 148.9±1.2mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の脾臓重量は、オス 194.7±51.5mg (n=3)、メス 148.5±10.6mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の脾臓重量は、オス 148.6±6.07mg (n=4)、メス 150.7±27.3mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 217.9±11.0mg (n=3)、メス 180.7±20.2mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 152.7±8.00mg (n=3)、メス 148.5±10.48mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 146.0±12.8mg (n=3)、メス 51.9±0.6mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス

89.5±3.5mg (n=3)、メス 134.7±31.4mg (n=3)、ビスフェノールA投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 24.89±0.81mg (n=3)、メス 22.49±0.45mg (n=3)、ビスフェノールA投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 255.8±12.3mg (n=3)、メス 230.1±38.3mg (n=3)であった。

出生後8週目のコーンオイル投与コントロール群の脾臓重量は、オス 163.8±10.31mg (n=4)、メス 147.4±10.1mg(n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の脾臓重量は、オス 137.7±15.3mg (n=3)、メス 154.0±2.2mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の脾臓重量は、オス 136.7±12.3mg (n=3)、メス 159.4±1.1mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の脾臓重量は、オス 201.2±27.7mg (n=3)、メス 163.0±19.7mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の脾臓重量は、オス 165.8±29.6mg (n=3)、メス 130.8±0.4mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の脾臓重量は、オス 140.0±6.1mg (n=4)、メス 143.8±8.8mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 143.0±9.6mg (n=3)、メス 214.2±10.6mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 183.8±52.3mg (n=3)、メス 166.5±5.5mg (n=3)、フタル酸ジシク

ロヘキシル投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 107.5±8.5mg (n=3)、メス 154.0±10.4mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 128.4±12.7mg (n=3)、メス 153.9±6.9mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 151.1±4.5mg (n=3)、メス 139.3±11.6mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 150.3±27.4mg (n=3)、メス 150.8±21.8mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 168.5±15.7mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 157.8±16.9mg (n=3)、メス 150.5±10.7mg (n=3)であった。

出生後 12 週目のコーンオイル投与コントロール群の脾臓重量は、オス 155.6±12.3mg (n=4)、メス 147.4±5.4mg (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の脾臓重量は、オス 155.6±12.3mg (n=3)、メス 174.4±15.6mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の脾臓重量は、オス 135.5±5.4mg (n=3)、メス 138.4±2.3mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の脾臓重量は、オス 151.8±1.8mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の脾臓重量は、オス 149.4±21.3mg (n=6)、メス 171.8±16.6mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の脾臓重量は、オス

126.0±9.6mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 82.5±14.4mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 155.8±12.5mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 143.7±13.5mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の脾臓重量は、オス 143.3±12.5mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の脾臓重量は、オス 127.0±0.95mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 128.9±18.1mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の脾臓重量は、オス 151.6±17.1mg (n=4)であった。

3. 胸腺重量測定結果

出生後 4 週目のコーンオイル投与コントロール群の胸腺重量は、オス 97.3±9.5mg (n=4)、メス 96.0±8.4mg (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の胸腺重量は、オス 64.8±19.7mg (n=3)、メス 74.7±39.2mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の胸腺重量は、オス 81.0±8.5mg (n=3)、メス 81.5±7.1mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の胸腺重量は、オス 85.4±3.8mg (n=3)、メス 86.3±12.6mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の胸腺重量は、オス 71.4±25.7mg (n=3)、メス 80.5±19.9mg (n=3)、粉末飼料投

与コントロール群の胸腺重量は、オス 88.3±17.6mg (n=4)、メス 80.3±26.0mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群 (0.5%) の胸腺重量は、オス 78.3±2.4mg (n=3)、メス 70.5±4.0mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群 (0.05%) の胸腺重量は、オス 23.3±5.5mg (n=3)、メス 37.6±9.5mg (n=3)、オクチルフェノール投与群 (0.5%) の胸腺重量は、オス 79.1±25.9mg (n=3)、メス 38.1±14.9mg (n=3)、オクチルフェノール投与群 (0.05%) の胸腺重量は、オス 35.9±7.3mg (n=3)、メス 63.7±23.3mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群 (0.05%) の胸腺重量は、オス 73.4±22.1mg (n=3)、メス 93.7±3.6mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群 (0.005%) の胸腺重量は、オス 85.1±12.6mg (n=3)、メス 108.2±1.5mg (n=3) であった。

出生後 8 週目のコーンオイル投与コントロール群の胸腺重量は、オス 64.8±10.95mg (n=4)、メス 64.4±8.7mg (n=4)、フタル酸プチルベンジル投与群の胸腺重量は、オス 36.1±13.1mg (n=3)、メス 79.9±20.4mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の胸腺重量は、オス 50.5±12.3mg (n=3)、メス 86.6±13.2mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の胸腺重量は、オス 55.1±1.7mg (n=3)、メス 55.0±27.8mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の胸腺

重量は、オス 59.5±15.4mg (n=3)、メス 57.0±7.2mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の胸腺重量は、オス 73.5±8.5mg (n=4)、メス 76.9±10.3mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群 (0.5%) の胸腺重量は、オス 65.12±14.4mg (n=3)、メス 93.0±22.7mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群 (0.05%) の胸腺重量は、オス 57.5±6.5mg (n=3)、メス 63.8±5.2mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群 (0.005%) の胸腺重量は、オス 54.4±13.9mg (n=3)、メス 71.4±22.3mg (n=3)、オクチルフェノール投与群 (0.5%) の胸腺重量は、オス 63.2±8.6mg (n=3)、メス 117.3±0.8mg (n=3)、オクチルフェノール投与群 (0.05%) の胸腺重量は、オス 63.2±8.6mg (n=3)、メス 75.2±5.3mg (n=3)、オクチルフェノール投与群 (0.005%) の胸腺重量は、オス 59.7±28.5mg (n=3)、メス 107.2±26.9mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群 (0.05%) の胸腺重量は、オス 66.6±6.0mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群 (0.005%) の胸腺重量は、オス 69.9±2.4mg (n=3)、メス 101.8±33.2mg (n=3) であった。

出生後 12 週目のコーンオイル投与コントロール群の胸腺重量は、オス 76.5±12.6mg (n=4)、メス 74.2±10.6mg (n=4)、フタル酸プチルベンジル投与群の胸腺重量は、オス

74.7±16.3mg (n=3)、メス 60.5±19.2mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の胸腺重量は、オス 67.3±19.8mg (n=3)、メス 89.1±7.7mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の胸腺重量は、オス 65.4±15.8mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の胸腺重量は、オス 64.0±10.3mg (n=6)、メス 171.8±16.6mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の胸腺重量は、オス 82.3±23.4mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の胸腺重量は、オス 32.7±2.8mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の胸腺重量は、オス 91.5±22.0mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.005%)の胸腺重量は、オス 77.0±11.1mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の胸腺重量は、オス 62.7±32.5mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の胸腺重量は、オス 53.9±6.4mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.005%)の胸腺重量は、オス 81.2±22.8mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の胸腺重量は、オス 64.7±6.1mg (n=4)であった。

4. 精巣重量測定結果

出生後4週目のコーンオイル投与コントロール群の精巣重量は、188.63±29.1mg (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の精巣重量は、

182.1±30.3mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の精巣重量は、202.0±2.7mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の精巣重量は、オス 147.0±20.9mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の精巣重量は、156.7±27.3mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の精巣重量は、169.0±22.8mg (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の精巣重量は、131.2±12.9mg (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の精巣重量は、116.2±8.1mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の精巣重量は、97.7±23.5mg (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の精巣重量は、163.9±11.3mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.05%)の精巣重量は、150.2±18.3mg (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の精巣重量は、151.4±16.7mg (n=3)であった。

出生後8週目のコーンオイル投与コントロール群の精巣重量は、238.7±58.1mg (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の精巣重量は、221.2±14.8mg (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の精巣重量は、267.3±20.6mg (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の精巣重量は、294.4±44.6mg (n=3)、ノニルフェノール投与群の精巣重量は、250.5±15.1mg (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の精巣重量は、207.9±5.7mg (n=4)、フタル酸ジシク

ロヘキシル投与群(0.5%)の精巣重量は、
248.4±25.4mg (n=3)、フタル酸ジシク
ロヘキシル投与群(0.05%)の精巣重量は、
206.0±28.1mg (n=3)、フタル酸ジシク
ロヘキシル投与群(0.005%)の精巣重量
は、192.4±6.0mg (n=3)、オクチルフ
ェノール投与群(0.5%)の精巣重量は、
214.0±11.8mg (n=3)、オクチルフェノ
ール投与群(0.05%)の精巣重量は、
222.7±10.9mg (n=3)、オクチルフェノ
ール投与群(0.005%)の精巣重量は
267.8±23.1mg (n=3)、ビスフェノール
A 投与群(0.05%)の精巣重量は、
248.6±22.2mg (n=3)、ビスフェノール
A 投与群(0.005%)の精巣重量は、
227.9±25.6mg (n=3)であった。

出生後 12 週目のコーンオイル投与
コントロール群の精巣重量は、
256.9±66.0mg (n=4)、0 フタル酸ブチ
ルベンジル投与群の精巣重量は、
274.9±21.4mg (n=3)、フタル酸ジブチ
ル投与群の精巣重量は、275.4±39.2mg
(n=3)、フタル酸ジエチル投与群の精巣
重量は、249.8±2.2mg (n=3)、ノニル
フェノール投与群の精巣重量は、
275.3±30.6mg (n=6)、粉末飼料投与コ
ントロール群の精巣重量は、
245.2±0.1mg (n=4)、フタル酸ジシク
ロヘキシル投与群(0.5%)の精巣重量は、
281.9±37.1mg (n=3)、フタル酸ジシク
ロヘキシル投与群(0.05%)の精巣重量は、
240.5±39.0mg (n=3)、フタル酸ジシク

ロヘキシル投与群(0.005%)の精巣重量
は、278.9±35.0mg (n=3)、オクチルフ
ェノール投与群(0.5%)の精巣重量は、
217.0±9.1mg (n=3)、オクチルフェノ
ール投与群(0.05%)の精巣重量は、
263.4±7.4mg (n=3)、オクチルフェノ
ール投与群(0.005%)の精巣重量は、
296.5±17.7mg (n=3)、ビスフェノール
A 投与群(0.005%)の精巣重量は、
283.7±27.7mg (n=4)であった。

5. 子宮重量測定結果

出生後 4 週目のコーンオイル投与コ
ントロール群の子宮重量は、176.
8±8.6mg(n=4)、フタル酸ブチルベンジ
ル投与群の子宮重量は、198.7±31.1mg
(n=3)、フタル酸ジブチル投与群の子宮
重量は、205.4±20.2mg (n=3)、フタ
ル酸ジエチル投与群の子宮重量は、
182.1±20.1mg (n=3)、ノニルフェノ
ール投与群の子宮重量は、83.7±31.2mg
(n=3)、粉末飼料投与コントロール群の
子宮重量は、183.7±9.3mg (n=4)、フ
タル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)
の子宮重量は、78.1±25.6mg (n=3)、
フタル酸ジシクロヘキシル投与群
(0.05%)の子宮重量は、41.1±13.7mg
(n=3)、オクチルフェノール投与群
(0.5%)の子宮重量は、21.1±10.1mg
(n=3)、オクチルフェノール投与群
(0.05%)の子宮重量は、119.7±44.3mg
(n=3)、ビスフェノールA投与群(0.05%)

の子宮重量は、 $192.1 \pm 25.1 \text{mg}$ (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の子宮重量は、 $1295.2 \pm 31.6 \text{mg}$ (n=3)であった。

出生後 8 週目のコーンオイル投与コントロール群の子宮重量は、 $257.9 \pm 12.7 \text{mg}$ (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の子宮重量は、 $211.6 \pm 9.4 \text{mg}$ (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の子宮重量は、 $213.9 \pm 19.1 \text{mg}$ (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の子宮重量は、 $218.6 \pm 10.7 \text{mg}$ (n=3)、ノニルフェノール投与群の子宮重量は、 $249.6 \pm 7.9 \text{mg}$ (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の子宮重量は、 $218.4 \pm 8.6 \text{mg}$ (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の子宮重量は、 $218.9 \pm 7.2 \text{mg}$ (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の子宮重量は、 $191.5 \pm 16.6 \text{mg}$ (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.005%)の子宮重量は、 $192.1 \pm 5.4 \text{mg}$ (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の子宮重量は、 $172.1 \pm 8.3 \text{mg}$ (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の子宮重量は、 $233.1 \pm 6.0 \text{mg}$ (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.005%)の子宮重量は、 $191.4 \pm 34.4 \text{mg}$ (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の子宮重量は、 $261.8 \pm 43.5 \text{mg}$ (n=3)であった。

出生後 12 週目のコーンオイル投与コントロール群の子宮重量は、

$238.7 \pm 28.3 \text{mg}$ (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の子宮重量は、 $299.3 \pm 11.7 \text{mg}$ (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の子宮重量は、 $247.6 \pm 9.8 \text{mg}$ (n=3)、ノニルフェノール投与群の子宮重量は、 $270.3 \pm 7.6 \text{mg}$ (n=3)であった。

6. 肝臓重量測定結果

出生後 4 週目のコーンオイル投与コントロール群の肝臓重量は、オス $1.6040 \pm 0.5350 \text{g}$ (n=4)、メス $1.3202 \pm 0.2599 \text{g}$ (n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の肝臓重量は、オス $1.7863 \pm 0.0206 \text{g}$ (n=3)、メス $1.3330 \pm 0.0680 \text{g}$ (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の肝臓重量は、オス $2.0643 \pm 0.04389 \text{g}$ (n=3)、メス $1.4512 \pm 0.1334 \text{g}$ (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の肝臓重量は、オス $1.3546 \pm 0.0148 \text{g}$ (n=3)、メス $1.0658 \pm 0.0418 \text{g}$ (n=3)、ノニルフェノール投与群の肝臓重量は、オス $1.3787 \pm 0.2217 \text{g}$ (n=3)、メス $1.0891 \pm 0.1886 \text{g}$ (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の肝臓重量は、オス $1.9011 \pm 0.1124 \text{g}$ (n=4)、メス $1.2815 \pm 0.1838 \text{g}$ (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の肝臓重量は、オス $1.6024 \pm 0.1082 \text{g}$ (n=3)、メス $0.9548 \pm 0.1183 \text{g}$ (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス $1.0035 \pm 0.1013 \text{g}$ (n=3)、

メス 1.0092±0.1877g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の肝臓重量は、オス 1.1242±0.0997g (n=3)、メス 0.5375±0.231g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 1.1676±0.0765g (n=3)、メス 1.2878±0.0681g (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 1.52349±0.1044g (n=3)、メス 1.2689±0.093g (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の肝臓重量は、オス 1.3817±0.1210g (n=3)、メス 1.0666±0.0055g (n=3)であった。

出生後 8 週目のコーンオイル投与コントロール群の肝臓重量は、オス 2.0128±0.0751g (n=4)、メス 2.3303±0.1241g(n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の肝臓重量は、オス 1.7037±0.1435g (n=3)、メス 1.2698±0.1059g (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の肝臓重量は、オス 1.7296±0.1778g (n=3)、メス 1.645±0.1360g (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の肝臓重量は、オス 1.9684±0.2386g (n=3)、メス 1.4802±0.3777g (n=3)、ノニルフェノール投与群の肝臓重量は、オス 1.7926±0.1411g (n=3)、メス 1.5592±0.2662g (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の肝臓重量は、オス 1.9087±0.1334g (n=4)、メス 1.6908±0.1474g (n=4)、フタル酸ジ

シクロヘキシル投与群(0.5%)の肝臓重量は、オス 1.9897±0.1362g (n=3)、メス 1.7058±0.1738g (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 1.8043±0.1477g (n=3)、メス 1.8420±0.1085g (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.005%)の肝臓重量は、オス 1.9918±0.0438g (n=3)、メス 1.7663±0.1509g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の肝臓重量は、オス 1.9713±0.0218g (n=3)、メス 1.6142±0.0152g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 1.8540±0.1663g (n=3)、メス 1.4226±0.1260g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.005%)の肝臓重量は、オス 2.0073±0.1488g (n=3)、メス 1.8946±0.2608g (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 2.1453±0.1301g (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の肝臓重量は、オス 1.9457±0.1395g (n=3)、メス 1.7966±0.1655g (n=3)であった。

出生後 12 週目のコーンオイル投与コントロール群の肝臓重量は、オス 1.7170±0.1834g (n=4)、メス 1.7990±0.1386g(n=4)、フタル酸ブチルベンジル投与群の肝臓重量は、オス 1.9663±0.2813g (n=3)、メス 1.6272±0.1041g (n=3)、フタル酸ジブチル投与群の肝臓重量は、オス 1.8761±0.2382g (n=3)、メス

1.6844±0.0188g (n=3)、フタル酸ジエチル投与群の肝臓重量は、オス 1.7004±0.0634g (n=3)、ノニルフェノール投与群の肝臓重量は、オス 1.9365±0.2059g (n=6)、メス 1.6565±0.1143g (n=3)、粉末飼料投与コントロール群の肝臓重量は、オス 1.9222±0.1271g (n=4)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.5%)の肝臓重量は、オス 1.3647±0.0525g (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 2.1136±0.1759g (n=3)、フタル酸ジシクロヘキシル投与群 (0.005%) の肝臓重量は、オス 2.6171±0.2871g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.5%)の肝臓重量は、オス 2.3148±0.1062g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.05%)の肝臓重量は、オス 2.0424±0.1520g (n=3)、オクチルフェノール投与群(0.005%)の肝臓重量は、オス 2.6171±0.2871g (n=3)、ビスフェノール A 投与群(0.005%)の肝臓重量は、オス 1.7322±0.0428g (n=4)であった。

D. 考察

内分泌攪乱物質投与による胸腺の委縮を予想していたが、そのような傾向は見られなかった。

E. 結論

個体間でばらつきが大きかったが、

オクチルフェノールとフタル酸ジシクロヘキシルの高用量投与群において、体重、脾臓、胸腺、肝臓重量が小さかった。しかし、その傾向も週齢が大きくなるにつれ見られなくなった。

F. 研究発表

1. 学会発表

Yamazaki. T. , Okada. Y. , Hisamatsu. Y. , Kubota. S. , and Kayama. F. ,Effects of endocrine disrupting chemicals on lymphocyte responses, DIOXIN 2000, California, 2000.